

補足レポート



小林 和樹
2023/08/28

レポート提供者：

HRD 株式会社
Email: info@hrd-inc.co.jp



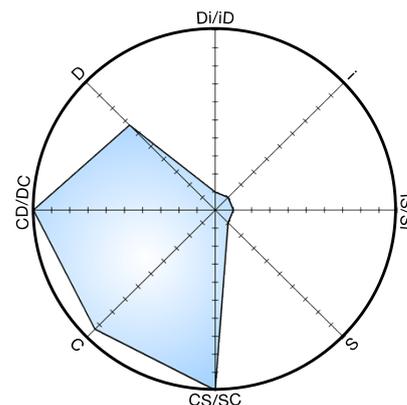
WILEY

HRD, Inc.
日本語版開発及び総販売代理権は
HRD 株式会社が所有しています。

Everything DiSC[®]におけるドットおよび「シェード（色づけされた半円形の箇所）」は、小林さんのDiSC[®]スタイルの概要を示しています。この補足レポートで、より深く理解しましょう。

1) 小林さんのDiSC[®]尺度

右に示される、小林さんの「レーダーチャート」の形状は、8つのDiSC[®]尺度のスコアを示しています。DiSC[®]スタイルおよびドットの位置は、これらのスコアに基づく独自のアルゴリズムによって算出されます。ポイントが円の縁に近いほど、その尺度に関する小林さんのスコアは高くなります。これらの尺度の詳細については、Everything DiSC[®] 研究レポートをご覧ください。



2) CD スタイルとしては予想外な小林さんの回答項目

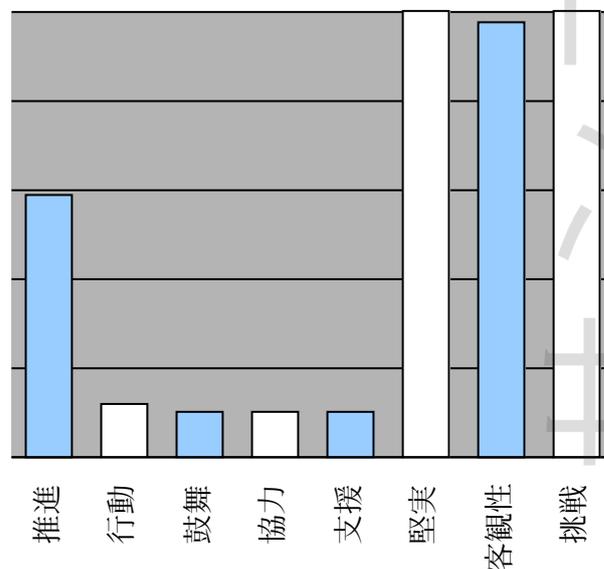
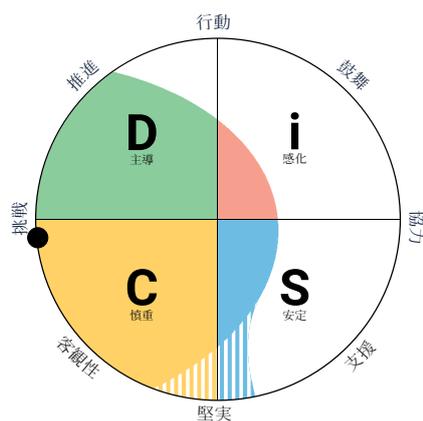
以下の設問項目に対する小林さんの回答結果は、ご本人のCDスタイルと相関関係がありません。カッコ内の数字は、各設問への回答結果を5段階の目盛で示しています。

私は、強靱な精神力を持っている。(2)

私は、分析的に物事を考える。(2)

3) 小林さんの優先事項（プライオリティ）補助尺度

Everything DiSC[®] Managementで特定する8つの優先事項補助尺度上のスコアは、小林さんに1つもしくは2つの追加優先事項があるかどうかを判定するために使用されます。下記の小林さんのDiSC[®]マップ上のシェードは、ご本人のCDスタイルに関連する3つの典型的な優先事項（客観性、挑戦、推進）、およびストライプで示される追加優先事項（堅実）、合計で4つの優先事項を示しています。



上記の棒グラフは、小林さんの8つの優先事項尺度上のスコアを示しています。これにより、ご本人の追加優先事項が特定されました。

用語の定義

DiSC®尺度：Everything DiSC®アセスメントの標準設問項目は、D、Di/iD、i、iS/Si、S、SC/CS、C、CD/DCの8つのDiSC尺度のうちどれか1つにそれぞれ割り当てられています。回答者は、この8つの各尺度に対しスコアを取得します。そのスコアは、DiSCスタイルおよびドットの配置を判定するために使用されます。このアセスメントのアルゴリズムが、各尺度のスコアを評価し、最も適切なDiSCスタイルを回答者に割り当てます。具体的には、D、Di、iD、i、iS、Si、S、SC、CS、C、CD、DCから割り当てます。

予想外の設問項目：これらは、回答者が自分のDiSCスタイルとは関連性のない回答をしたアセスメントの項目です。例えば、Dスタイルの人が「S」のアセスメントの項目に強く同意している場合、これは想定外と言えます。同じように、その人の「D」の設問が低く評価されている場合、その回答も想定外と言えます。これらの設問は、回答者の傾向が、その人のDiSCスタイルの典型的な行動とは、多少なりとも異なっているということを理解するために、付加的なデータとして示しています。

優先事項：円の周辺に表示されているように、各DiSCスタイルは、3つの優先事項と関連しています。回答者には、棒グラフに示される「補助尺度」のスコアとは関わりなく、自分のDiSCスタイルと関連する3つの優先事項が必ず割り当てられます。

優先事項の補助尺度：各Everything DiSC教材は、同じDiSCアセスメント項目に基づいて構成されていますが、各教材にはその製品独自の追加アセスメント項目があります。これらの設問は、回答者が追加の優先事項を有するかどうかを判定するために、各教材専用の尺度の計算に使用されます。ある教材では高い優先事項の補助尺度を有しながら、別の教材ではそうではないということもありません。

追加優先事項：各回答者には、自分のDiSCスタイルに関連する3つの優先事項が基本として割り当てられます。しかしながら、回答者が他の優先事項の補助尺度で高いスコアをあげた場合、その回答者には2つまでの追加優先事項が割り当てられます。これは良し悪しを問うものではありません。4つまたは5つの優先事項を有することが、3つの場合より優れているというわけではありません。これらの追加優先事項は、回答者のDiSCをよりの確に表現しています。

よくある質問

Q：2ページにある、棒グラフと「レーダーチャート」の違いは何ですか。

A：2ページにある棒グラフは、優先事項のスコアを示しています。これはご自身が受けたEverything DiSC®教材専用のものです。「レーダーチャート」は、8つのDiSC尺度スコアに基づいており、どのEverything DiSC®シリーズ教材でも共通です。

Q：棒グラフではそれほど高くない優先事項が、シェードで示されることはありますか。

A：はい。該当する棒グラフの棒の高さに関わらず、ご自身のドットに最も近い3つの優先事項は、常にシェードで示されます。これら3つの優先事項は、理論上ご自身のDiSCスタイルに関連しています。

Q：棒グラフで示されている「追加優先事項の補助尺度」は、私のDiSCスタイルに関連する3つの補助尺度のどれよりも高くなっています。それが私のドット配置に影響していますか。

A：いいえ。ドットの配置は、8つのDiSC尺度のスコアからのみ判定されます。優先事項の補助尺度は、追加優先事項を有するかどうかを判定することにのみ使用されます。

Q：「予想外の設問項目」には、その設問への回答スコアが高い場合と低い場合の両方が含まれていますか。

A：はい。「予想外の設問項目」は、通常ご自身のスタイルにおいて低く評価されるであろう設問に対して高いスコアを付けた場合、また逆に、通常は高い場合が多い設問に対して低く回答した場合にも表記されます。